

第52回（令和元年度）生産工学部学術講演会概要

1 **実施期日** 令和元年12月7日（土）

2 **実施場所** 日本大学生産工学部 津田沼キャンパス 39号館

3 **講演分野**

講演分野は次の8分野からなります。

【研究・技術分野】

- (1) 構造・強度, (2) 計測・制御・情報, (3) 環境・エネルギー, (4) 材料・物性
(5) デザイン・マネジメント, (6) 人間・自然科学, (7) 人文・社会・教育
(8) 医療・健康・福祉

※英語による発表について:生産工学部の各海外提携校へ講演会の参加を案内しています。申込時に英語での発表を可と答えた方は海外の研究者と同じセッションになる可能性がありますので、積極的にお申込みください。

4 **講演内容**

学術講演会の目的にふさわしい内容を備えたものとし、原則として未発表の部分を含んでいるものとします。

5 **講演方法・時間**

各分野とも口頭発表（1題あたり講演12分、質疑3分）とポスター発表（指定時間（45分）内にて適宜質疑応答をする）の2種類の講演方法があります。

6 **講演申込題数**

1人につき口頭発表とポスター発表のそれぞれ2題まで申込み可能です。

7 **優秀学生発表賞**

学術講演会の研究発表（口頭発表、ポスター発表）で、優れたプレゼンテーションを行った大学院生産工学研究科または生産工学部在籍学生を表章いたします。詳細は後日お知らせいたします。

8 **講演概要集**

講演者は講演概要原稿をA4判タテ型2または4ページとなるよう作成し提出してください。提出された講演概要原稿はCD-ROMに収録し配布する他、生産工学部ホームページにて公開いたします。

9 **オーガナイズドセッション**

学術又は教育内容を盛り込んだ統一テーマのシンポジウムを開催します。

本年度は、「海洋マイクロプラスチック汚染の脅威」をテーマとして、マイクロプラスチックによる地球規模の海洋汚染の進行に関する基調講演や調査報告の開催を予定しております。

10 **講演申込方法**

(1) 講演申込資格

本学、他大学及び国公立・民間企業の研究期間等に所属することを原則とします。大学に所属する発表者は、教職員、教職員連名の大学院学生及び学部学生並びに研究生を対象とします。他の研究機関等に所属する発表者の資格は問いません。

(2) 講演申込方法

講演の申込みはインターネット上からの電子受付のみです。

令和元年9月4日（水）～9月19日（木）17時までの期間内に日本大学生産工学部学術講演会ホームページ(<http://www.cit.nihon-u.ac.jp/research/activities/conference>)から講演申込と講演概要原稿の提出（～10月17日（木）17時まで）を行ってください。

以 上